# 大阪地本 団体戦7連覇！ 個人戦も完全優勝！

## JR西労組 第17回硬式テニス大会

JR西労組第17回硬式テニス大会は、4月8日から9日にかけて、福知山地本準備のもと、三段池公園テニスコートにて、大会役員、11地本・1総支部の選手など140名を超える仲間が参加し、盛大に開催された。

前日の夜に激しい雨が降り、開催が心配されたが、2日間天候にも恵まれ、無事に2日間の大会を終えることができた。

結果は、団体の部で、大阪地本が圧倒的な強さで大会7連覇を果たした。

また、個人戦においては、一般ダブルスで藤田・堀口組（大阪）が優勝。壮年ダブルスでは、大西・池田組（福知山）の3連覇をはばんだ石川・只信組（大阪）の優勝となり、大阪地本が完全優勝を飾った。

大会に参加した選手の皆様、大会を準備して頂いた福知山地本の仲間の皆さんに感謝申し上げます。

7連覇した大阪地本の選手

《団体の部》
優　勝　大阪地方本部
準優勝　神戸地方本部
第３位　福岡地方本部

《個人一般の部》
優　勝　藤田賢仙・堀口大輔組（大阪地方本部）
準優勝　桑平光治・唐川由己組（岡山地方本部）
第３位　辻尾和也・高瀬　将組（大阪地方本部）

《個人壮年の部》
優　勝　石川雅一・只信幸男組（大阪地方本部）
準優勝　大西正晴・池田徳明組（福知山地方本部）
第３位　山崎　修・伊藤太一組（福岡地方本部）

壮年の部　優勝選手

一般の部　優勝選手

# ロマンは実を結ぶ No.232

## 中バス地本広島分会

## 広島観光ループバス〝めいぷーるーぷ〟と〝おもてなし〟

脚光を浴びる「ひろしま めいぷるーぷ」

中バス地本広島分会では昨年、バス運転者不足から100便もの市内路線が廃止となり、分会で働く多くの組合員が危機感を持っています。

こうした中、広島市を訪れる観光客から脚光を浴びているバスが、2013年4月に開業した「ひろしま めいぷるーぷ」です。広島駅新幹線口を起終点に、美術館、広島城、平和公園など広島市内中心部の観光地や繁華街を巡るループバスで、コースの異なる3ルートで運行しています。

2016年5月にオバマ前大統領が広島に訪れたのをきっかけに、多くの旅行者が広島を訪れ、ジャパンレールパスで乗車できることもあり、訪日外国人がこのバスを利用されています。

特に、欧米の方は、身体も荷物も超ビッグサイズで、小型バスで運行する車内は、ギュウギュウ詰めとなることも日常茶飯事です。

年々利用客が増え、4月より早朝便を開始し、今後はバスの中型化も予定しています。

広島市内を巡るループバス

こうした外国人のおもてなしを図るべく、自学で英会話に挑戦する乗務員もいます。過日、会社が開催するMY－OPINIONで「当社の将来に向けた私の取り組み」と題し、英会話ができるようになるまでの苦労や努力、きっかけ等について発表を行ったところ、見事〝最優秀賞〟を受賞しました。

現在、広島駅の新装やカープの快進撃で街は賑わっています。広島へお越しの際は、ぜひループバスで市内を巡り、旨いお好み焼きを食しに向かわれてはいかがでしょうか。

〈中バス地本発〉

# JR西労組の政策前進に向けた大きな一歩！ 第19回統一地方選挙 組織内議員7名全員が当選

4月7日に施行された第19回統一地方選挙において、JR西労組の組織内議員7名は、地元後援会や支援者をはじめ、JR西労組の仲間の組合員が中心となって、当選に向けて9日間奮闘し、見事全員が当選を果たした。

とりわけ、今回は現職の組合員である**梶原英樹氏（京都府議会 京都市山科区）、柿本忠則氏（広島県議会 広島市東区）**が新人として挑戦し、公共交通や福祉、育児などの課題を地域住民に切実に訴え、見事に初当選を果たした。

今後、地方議員団に所属する議員として意見交換を通じて、JR連合・JR西労組の目指す政策を実現するべく、更に取り組みを進めていく。

献身的な取り組みをされた全ての各級機関役員、および組合員の皆様に心より敬意を表する！

梶原氏初当選▲

◀柿本氏初当選

**当選結果**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 梶原　英樹 | 京都府議会 | 京都市山科区 | 10,759票 | 初 |
| 田尻　匠 | 奈良県議会 | 奈良市・山辺郡 | 6,847票 | 6期目 |
| 栗山　雅史 | 兵庫県議会 | 西宮市 | 14,167票 | 3期目 |
| 楠木　忠司 | 岡山市議会 | 北区 | 3,114票 | 10期目 |
| 福間　裕隆 | 鳥取県議会 | 西伯郡 | 8,282票 | 7期目 |
| 柿本　忠則 | 広島県議会 | 広島市東区 | 6,701票 | 初 |
| 酒本　哲也 | 山口県議会 | 下関市 | 5,643票 | 初 |

## 第19回統一地方選挙（前半戦）組織内候補全員の当選を受けて JR西労組中央本部 見解

4月7日に実施された第19回統一地方選挙において、JR西労組議員団に所属する組織内候補7名全員が見事当選を果たした。

今回の選挙戦では、梶原英樹候補（35歳、京都府議会・京都市山科区）、柿本忠則候補（37歳、広島県議会・広島市東区）の現職のJR西労組組合員2名が、三日月大造・現滋賀県知事が2003年11月に衆議院総選挙に初挑戦・初当選して以来、約15年半ぶりに公職選挙に立候補したほか、JR西労組の政策実現に尽力いただいているベテラン議員も多く改選を迎えるなど、私たちにとってきわめて重要な選挙であった。

いずれも非常に厳しい闘いとなったが、すべての議席を確保できたのは、候補者本人の努力や地元の支援はもとより、組合員と家族の皆様の献身的な取り組みの賜物であり、この間のご尽力に心より感謝を申し上げる。また、候補者を擁立した関係地本だけでなく、それ以外の地本からも多くの組合員が応援に駆け付けて選挙戦を支えてきた。まさに、全組合員をあげた闘いによる勝利であるといえる。

今回の選挙戦を通じ、私たちは組織と運動の充実、強化につながる様々な成果を収めることができた。まず、地本を超えた支援の輪が広がり、グループや退職者協議会の仲間も含めて地方の政治や選挙への関心が高まり、積極的な活動への参加を通じて、組織の団結力や求心力を強化することができた。また、選挙戦における地元支援者や連合加盟の産別・単組をはじめ、多くの皆様との連携、共闘を進め、信頼関係を深めることができたのも大きな財産となった。さらに、地域共生を進めるJR西日本グループと政治や行政との橋渡し役を担う地方議員の役割を再認識し、私たちの代表を議会に送る運動に労使をあげて取り組む機会になったとも評価できる。今回の成果を、JR西労組の組織と運動のさらなる発展に活かしていくこととしたい。

選挙は目的ではなく手段である。政治への主体的な参加を通じて私たちの要求や政策を実現していくことが重要であり、普段からの継続的な取り組みが大切である。働くことを軸とする安心社会の実現、そして地域共生の推進を通じたJR西日本グループの持続的な発展を築くために、組織内議員との連携をさらに深め、私たちの意見を政治に反映させていかなければならない。引き続き、年内に組織内議員2名が改選を迎えるほか、4月21日には統一地方選挙の後半戦が、また7月には参議院議員選挙が実施される。組合員と家族の皆様には、今回の選挙の意義と成果を共有し、私たちと政治との関わりや重要性について理解を深め、積極的に活動に協力、参加いただくようお願いしたい。

あらためて組合員と家族の皆様のご支援に心より感謝と御礼を申し上げ、JR西労組中央本部の見解とする。

2019年4月8日

西日本旅客鉄道労働組合
中央本部


がんを含む病気やケガにちゃんと応える
「アフラック」の医療保険

ライフステージの変化に
ちゃんと応える医療保険EVER

1 日帰り入院を含めて5日未満の入院なら、一律5日分をお支払いします。
「入院一時金特約」を付加することで、さらに一律5万円をお支払いします。※特約給付金額5万円の場合

2 入院前の通院も、退院後の通院も保障します。
※通院ありプランの場合

★商品の詳細は「契約概要」等をご確認ください。

「JR西労組HP」サイト
http://www.jrw-union.gr.jp
QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

屋号 MMライフ
募集代理店　西日本生活福祉総合企画株式会社
〒531-0071 大阪市北区中津1-17-12-5-1108
☎06-6376-1388　[JR] 071-7106

引受保険会社　アフラック 近畿法人営業部
〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-3-5
梅新第一生命ビル6F
☎06-6206-3607

AF020-2019-5118　3月29日（200329）